

給食だより

令和3年度 1月

＜西能美学校給食共同調理場＞

まだまだ寒い日が続きますが、手洗い、うがいをしっかり行い、バランスのよい食事、適度な運動、十分な睡眠をとり、免疫力を高めて風邪に負けない体をつくりましょう。

し がつ しょくぶんか 知っていますか？ 1月の食文化

1月は「睦月」といい、「みんなで仲睦まじくする月」ということから名付けられました。新年の初めには、1年の健康や幸せを願ったさまざまな行事食が食べられます。

おせち料理



お正月を迎えるための華やかな料理です。それぞれの食べ物や料理に願いが込められています。

お雑煮



もちに具をあしらったお正月の祝いの汁物です。いろいろな作り方があります。

【おもちの形】

東日本では角もち、
西日本では丸もちが
多いようです。



七草がゆ (1月7日)



「春の七草」を刻んだおかゆを食べてお正月のごちそうにつかえた胃を休め、1年間の健康を祈ります。

【春の七草】

せり、なすな、
ごきょう、はこべら、
ほとけのざ、すずな、すずしろ



昔から伝わってきた食文化を、これからも受け継いでいきたいと思います。

がつ か にち ぜんこくがっこうきゅうしょくしゅうかん 1月24日～30日は“全国学校給食週間”です。

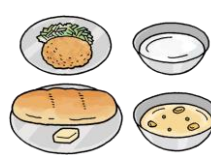
日本の学校給食は、明治22年に貧しくて昼食を用意できない子どもたちのために、無償で提供されたのが始まりだといわれています。その後、戦争で一時中断しましたが、戦後、アメリカのLARAから給食用物資の寄贈を受けて再開され、12月24日にこの物資の贈呈式が行われました。冬休みと重ならないように、1月24日からを「学校給食週間」としました。

さいしょ きゅうしょく めいじ ねん 最初の給食 (明治22年)



- おにぎり
- 塩さけ
- 菜のつけもの

しょうわ ねん 昭和25年



- コッペパン
- マーガリン
- ミルク (脱脂粉乳)
- ポタージュースープ
- せんキャベツ
- コロッケ

いまの給食との違いは何か？



※献立の内容は、独立法人日本スポーツ振興センターの献立レプリカを参考にしています。

学校からの給食メッセージより

12/3(金) きょうの元気もりもりサラダおいしかったです。元気もりもりになりましたよ。(中町小3年)

12/6(月) 修学旅行で行く鹿児島県の郷土料理を味わえてよかった。(能美中2年)

12/9(木) ツナとやさいのごまあえに、にんじんが入っていて、にんじんが苦手だけどこれならおいしく食べられそうです。(大古小4年)

12/13(月) スープが具たくさんであたたかくて、おいしかったです。(大柿中2年)

12/15(水) れんこんチップスのしおかげんがよく、カリカリしていてとてもおいしかったです。(鹿川小4年)

12/16(木) 雨が降って少し肌寒かったのですが、みそ汁で体がポカポカになりました。(三高中1年)

12/20(月) わかめのサラダがおいしかったです。(三高小1年)